

代数学幾何学及び演習 I [演習] (2006/11/16)

Ver. 1.0

栗野 俊一

kurino@math.cst.nihon-u.ac.jp

<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino/2006/linear/linear.html>

2006 年 11 月 16 日

概要

代数学幾何学及び演習 I [演習]¹の 2006/11/16²の資料

目次

1	演習	1
1.1	当日の資料の PDF 版	1
1.2	当日の講義メモ	1
1.3	小テスト	1
1.4	当日の計算問題	1
1.5	当日の演習資料	1

¹<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino/2006/linear/linear.html>

²<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino/2006/linear/20061116/20061116.html>

1 演習

1.1 当日の資料の PDF 版

次の URL を参照すれば、当日の資料の PDF 版が入手できます。
2006/11/16 の資料の PDF 版³

1.2 当日の講義メモ

この週は、僕が、駿河台で待機のため、講義メモはありません。ごめんなさい。

1.3 小テスト

本日は、小テストを行います。

- 小テストの問題と答⁴

1.4 当日の計算問題

今週は、小テストなので、計算問題はありません。

1.5 当日の演習資料

今週は、小テストなので、演習資料は配布しませんでした。

- 提出:
 - 次回までの課題提出の範囲は、問題 166 から問題 210 までで、その中から四題選択して提出します。
 - 学籍番号が奇数の人は、問題番号が奇数のものから四題、偶数の人は、偶数の番号の問題から三題、各自、選んで下さい。
 - ここで言う「一題」というのは、「その問題の小問全部」という意味です。
 - 提出は、紙で結構です。必ず、次の内容を入れてください。
 - * 学籍番号
 - * 名前
 - * 選択した問題の番号
 - * 課題の出題された日時 (cf. 今回の場合 2006/11/16)
 - * 問題の回答
 - 提出期限は、原則として、次の演習の終りの時間までです。

³./20061116.pdf

⁴../ex/mt004/mt004.pdf

- 課題の提出は必ず行ってください。期限に間に合わない場合は、期限後でも結構ですので、提出してください⁵
 - 提出物は原則として、返却しません。どうしても、原本を残したい場合は、コピーを作って、そのコピーの方を提出してください。
- 発表:
- 発表は、任意ですが、加点の対象になります⁶。
 - 発表の場合は、小問単位で構いません。
 - 発表の順位は、原則として、速いもの勝です。

⁵提出期限が遅れたものに関しては、減点の対象とします。

⁶できるだけ、発表で、点数を稼ぎましょう。